文化庁 平成28年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

あなたと どこでも アート おかわり プロジェクト

五感で味わいつくす茶の世界

狭山茶の主産地にあり、「お茶の博物館」としても知られる入間市博物館。これまでもお茶の歴史、文化や芸術、産業などにかかわる事業を展開してきましたが、飲み物・食べ物としての「お茶」そのものにとことんかかわって来られたか…

今回の企画では、「お茶」そのものにじっくりと向き合い、「お茶」と「食」を多面的に味わって、新たな発見を目指します。

一 聴いて味わう 時空を超えるお茶の旅

館内休憩コーナーに設置された茶室「方丈庵」とその周りを会場に、入間市博物館所蔵の国産第一号の蓄音機で、狭山茶や茶産地にちなんだSP盤レコードの演奏を聴きながら、楽曲と関連する地方のお茶を味わいます。地方色豊かな「ご当地茶」や針のように美しく撚りこまれた手もみ狭山茶は見た目にも新鮮な驚きがあります。この事業は、「日本各地のお茶体験・世界各地のお茶体験」の拡大版として実施します。

期日：8月7日（日）熊本県の「地紅茶」飲み比べ
12月4日（日）富山県の「バタバタ茶」
1月8日（日）鉄観音茶
時間：各日午前11時～午後4時（フリードリンク時間含む）
解説等は午前11時10分～／午後1時15分～／2時30分～
会場：入間市博物館 方丈庵周辺
対象：着席でのお茶体験は各回先着20人
解説・実演：当館学芸員、博物館ボランティア会
参加費：無料
申込み：当日直接会場へ

二 お茶の浮世絵 特別公開

常設展示室「茶の世界」内で、江戸時代に飲まれたさまざまな茶の種類を見出せる喫茶風景や、茶摘みや製茶のようすなどが描かれた浮世絵15点程度を展示します。

三 アートお茶の間談義

入間市博物館休憩コーナーに設置された仮設の茶室「方丈庵」を増築するとともに、「チャの木」が身近にある茶産地ならではの特徴を生かし、チャの木・花をモチーフにした生け花の作品とチャで染めた糸などを使って、方丈庵周辺を文字通りの「お茶の間」に演出します。この「お茶の間」を会場に、「食」を通して環境について考えるシンポジウムを開催します。

1. 茶染と双子織のはなし：水村雅啓（入間市文化創造アトリエAMIGO館長）
2. 染木と古色塗り：大河原勝（漆塗師）
3. 酪農のはなし ―なぜノンホモ牛乳が飲めないのか―：國武建明（ダンテプロゲット代表 取締役）
4. 養蜂のすすめ ―ミツバチに教わる自然環境―：八木幸二（京都女子大学教授）
5. ディスカッション

期日：11月12日（土）午後1時30分～4時30分
お茶の間拡張期間：10月26日から
会場：入間市博物館 方丈庵周辺

期日：10月26日（水）～11月23日（水・祝）
時間：午前9時～午後5時（入間市博物館開館時間）
会場：入間市博物館 常設展示室「茶の世界」内
対象：一般 ※期間中の観覧者
参加費：常設展示観覧料

四 五感で味わう わび茶の空間

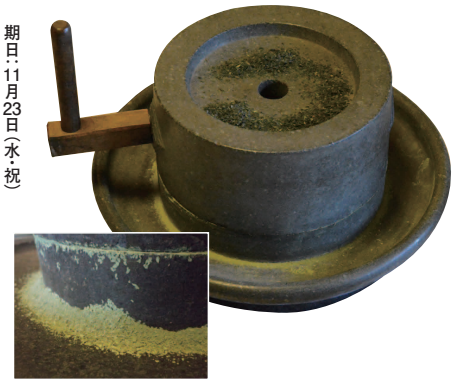
常設展示室内に建つ二畳の茶室。この茶室は、豊臣秀吉が千利休に命じて大坂城の山里丸に設けた現存しない茶室を、類例や資料をもとに復元したもので、利休のわび茶の精神を体現する空間です。通常は外からの見学のみで中に入ることはできませんが、このイベントでは茶室の中に入って抹茶をいただき、五感でわび茶の世界を味わう体験をしてみます。

対象：一般30人（方丈庵および周辺の席について事前申込み制）
参加費：無料
申込み：10月7日（金）午前9時から博物館へ（電話可）

五 てんからまつへ ～茶臼で挽くお茶のテンマツをたのしむ

常設展示室「茶の世界」で、お茶の歴史やお茶の種類についてのレクチャーを受けた後、別棟の茶室「青丘庵」に移動し、「てん茶」を茶臼で「抹茶」に挽き、挽きたての抹茶を自分で点てて味わいます。濃緑色のてん茶の葉片が、茶臼の中で粉砕され、中心から周縁部に向かって鮮やかな黄緑色に変わっていく美しい姿も新たな発見。お茶（の葉）そのものを目で楽しみ、茶臼の回る音、挽きたての抹茶の味と香りを楽しみます。

期日：11月20日（日）
時間：午前10時～正午／午後1時～3時（正午～午後1時は内部見学のみ可能）
会場：入間市博物館常設展示室内 二畳の茶室
対象：抹茶体験24人×2回（事前申込み制／見学のみの参加者は別途自由参加）
参加費：500円（材料費実費、常設展示観覧料）
申込み：10月12日（水）午前9時から博物館へ



期日：11月23日（水・祝）
時間：午前10時～12時／午後1時30分～3時30分
会場：入間市博物館常設展示室／茶室「青丘庵」
対象：一般 午前／午後合計40人（事前申込み制）
講師：当館学芸員
参加費：500円（材料費実費、常設展示観覧料）
申込み：10月12日（水）午前9時から博物館へ

主催：あなたと どこでも アート 実行委員会／入間市博物館ALIT／SMF（Saitama Muse Forum）
問合せ：入間市博物館ALIT
Tel. 04-2934-7711 9:00～17:00
埼玉県入間市二本木100番地
http://www.alit.city.iruma.saitama.jp（アクセスはこちらからご覧ください）
あなたと どこでも アート 実行委員会事務局（埼玉県立近代美術館内）
Tel.048-824-0110（中村・菖蒲澤・大越） e-mail：SMF.info@artplatform.jp

SMFは身近な場所でアートを享受し支援し再創造するプラットフォームをめざしています。
http://www.artplatform.jp

SMF Saitama Muse Forum